

令和4年度第12回常滑市教育委員会定例会

令和5年3月3日(金)

午後1時30分

市役所3階 会議室1・2

1 開会 午後1時30分

2 前回定例会会議録の承認

「承認」

3 会議録署名者の指名

「渡辺慶太郎委員」

4 出席委員

藤田幸恵委員、渡辺慶太郎委員、久田孝寛委員、梶田幸司委員、土方宗広教育長

5 欠席委員

なし

6 教育長の報告事項

それでは、教育長の報告事項につきまして、2月16日の定例会以降の教育委員会の動きの主なものをご報告いたします。

まず、2月19日には、常滑市体育館にて体育指導者講習会を開催しました。この講習会では、東京パラリンピックで正式種目となった「ボッチャ」を、常滑市スポーツ推進委員が、誰でも簡単に取り組めるようにルールの一部を変更した「とこなめボッチャ」について理解し、実際にゲームを楽しみました。年齢、性別に関係なく、誰もが楽しめる競技であることをあらためて実感いたしました。

2月21日には第3回コミュニティ・スクール研修会を開催しました。この研修会では各校の教頭が今年度の取組を発表し、それについて愛知教育大学の風岡教授から指導助言をいただきました。その後、今後の在り方についてグループ討議を行い、来年度へ向けての方向性を考えました。

2月24日には市議会協議会がありましたが、教育委員会関連のものは特にございませんでした。

2月26日には、南陵中学校新テニスコートこけら落しを行いました。4中学校から希望するテニス部員が集まり、東邦ガスのプロ選手に指導していただけるという、中学生には大変貴重な機会となりました。

2月27日には、市特別支援連携協議会を開催しました。常滑市の特別支援教育は他の市町より充実しているという評価がありますが、さらなる充実へ向けて課題がいくつか出されました。来年度へつなげていきたいと思っております。

3月1日には、臨時校長会議を開き、教職員の定期人事異動案を校長に提示しました。内容については、本定例会において議案第4号として説明させていただきます。

1日の午後には、第2回図書館協議会を開催しました。議題は、令和4年度図書館

事業の実績進捗状況と令和5年度の事業計画案、そして図書館資料収書基準案及び除籍基準案でした。すべて承認されました。また委員の皆様から新図書館を早期に建設してほしいという意見も出されました。

3月2日には、中学校制服あり方検討委員会を開催しました。議題は、制服総選挙の実施結果、エンブレムコンテストの実施結果、ネクタイ・リボンデザインの投票実施結果、仕様書の内容検討、仕様書説明会の実施案についてでした。10回目となる今回の検討委員会が最終となり、3月末までに仕様書の公開、4月中旬に仕様書説明会を開催する予定です。

3月3日には、常滑高等学校の卒業式に来賓として市長・議長・副議長とともに出席させていただきました。昨年同様、卒業生の凛とした姿は立派でした。新型コロナに翻弄された3年間の高校生活でしたが、この経験を糧にしてさらに飛躍されることを願いました。

最後に、来週6日から市議会3月議会が開会しますが、上程される当初予算の教育委員会関係分につきましては、本定例会において議案第2号で説明させていただきます。報告は以上でございます。本日の定例会は、議案が4件ございます。

どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

7 議題 付議事件

議案第1号 令和5年度常滑市教育委員会の目標（案）について

学校教育課長始め各課（施設）長：資料に基づき説明。

教育長：何かご質問ございませんか。

久田委員：感想になりますが、去年は教育大綱、今年は教育振興基本計画を策定し、それに併せて目標もこれまでと比較すると細分化されて、次年度に行うことが明確化されたと思います。次年度はこの目標に従って取り組んでいってほしいと思いますので、よろしくお願いします。

教育長：この目標は来年度の校長会にも示していきたいと思うのですが、ただ配布するだけでなく、重要なところは色付けや太字にして、しっかりと伝えていきたいと思います。

教育長；他に何か質問はございませんか。

委員全員：ありません。

教育長：お認めいただけますか。

委員全員：異議なし。

「可決」

議案第2号 令和5年常滑市教育費当初予算（案）について

学校教育課長始め各課（施設）長：資料に基づき説明。

教育長：何かご質問ございませんか。

梶田委員：学校教育課関係予算の歳出の中で、小学校保健特別対策事業費がコロナ対策の衛生用品等の購入費と記載されているのに対して、中学校保健特

別対策事業費ではそれが記載されておらず、金額も昨年度に比べて中学校は微減ですが、小学校は増加しています。この点は何か違いがあるのでしょうか。

学校教育課長：この費目は基本的にコロナ対策として、過去3年にわたって国の補助を活用しながら検温器や消毒関係の購入してきた予算です。来年度につきましても小中学校で必要な消毒液等の消耗品を購入するための予算として計上しております。中学校保健特別対策事業費でコロナ対策に関する記述がなかった点につきましては、事務局が記載を誤っております、小学校保健特別対策事業費と同じ説明文が入ります。申し訳ございませんでした。また、それぞれの予算金額につきましては、昨年度の購入実績と各学校に必要な数を聴取した内容を参考にして計上したものになります。

藤田委員：参考資料として添付されている校長会予算要望の反映状況について、塩化カルシウム散布の業務委託費を始め特別支援学級への電子黒板購入に関して等、予算計上が叶わなかった部分については、今後こういった対応になるのでしょうか。

学校教育課長：塩化カルシウムの散布に関しては、コミュニティ・スクールによる地域協働を推進をしているところですし、会計年度任用職員の人員も配置しておりますので、各学校にはそういった人材を活用して散布をお願いしていくことになります。また、電子黒板につきましては、既存の他のICT機器の更新時期に併せて計上したり、特別教室への空調設置も施設の改修計画の状況を鑑みながら要望していきたいと思っております。

教育長；他に何か質問はございませんか。

委員全員：ありません。

教育長：お認めいただけますか。

委員全員：異議なし。

「可決」

議案第3号 常滑市外国語指導助手任用規則の一部改正について

学校教育課長：資料に基づき説明。

教育長：何かご質問ございませんか。

委員全員：ありません。

教育長：お認めいただけますか。

委員全員：異議なし。

「可決」

議案第4号 令和4年度常滑市小中学校教職員人事異動について

学校教育課付課長：資料に基づき説明。。

教育長：何かご質問ございませんか。

委員全員：ありません。

教育長：お認めいただけますか。

委員全員：異議なし。

「可決」

8 その他（諸報告について）

- ・教育委員（会）行事連絡（3月～5月）
学校教育課長より資料に基づき説明

「了承」

- ・入学式や卒業式でのマスクの着用について

学校教育課付課長：3月13日付けで世の中でのマスクの取扱が大きく変わろうとしています。国や県からの通知では、学校での対応につきまして、年度内は対応を変えないことを基本としながらも、卒業式の時は対応を変える旨の内容が示されています。内容を簡単に言いますと、「卒業式において、参加している児童生徒・教職員等についてマスク着用は求めない。また、4月1日以降は学校生活において、マスク着用は求めない。ただし、希望すれば着用してもいい。」というものになります。

常滑市の対応についてですが、国や県の方針と同様に、卒業式では児童生徒と教職員にはマスク着用を求めないこととしておりますが、保護者については参加人数の制限を撤廃してコロナ禍前に戻すものの、座席配置がかなり密集してしまっていることから、保護者には「できればマスク着用をお勧めします」という内容の通知が出されているところでございます。

入学式については、マスク着用の方針が変わった旨とコロナを理由とした参加人数の制限を撤廃した旨を、新入学児童生徒の保護者に通知する必要がありますが、この点については幼稚園・保育園・こども園と連携をしながら、準備を進めているところです。

教育長：確認ですが、市外から転入してくる入学生については、教育委員会の事務局で対応するというところでよろしいでしょうか。

学校教育課付課長：教育委員会と学校が把握している新入学児童生徒の情報のすり合わせを行います。その後、新入学児童に対しては教育委員会が幼稚園・保育園・こども園を通じて通知を行い、新入学生徒は中学校から該当する小学校を通じて通知を行います。また、市外からの新入学児童生徒には教育委員会から通知を郵送します。

「了承」

- ・教育委員会表彰の教員・指導者の部について

学校教育課長：前回の定例会で教育委員より質問があった「団体の部で、部活動による大会での入賞で表彰に挙がっていて、教員・指導者の部では挙がっていない理由」については、審査に関する内規により、教員・指導者は過去に表彰を受けたことがある場合は対象外となっております。

たので、ご報告させていただきます。

「了承」

- ・ 新たな中学校制服の仕様決定について
学校教育課長：資料に基づき説明。
- ・ 坂井区スクールバス運行方法の一時的な変更について
学校教育課長：資料に基づき説明。
- ・ 令和5年度常滑市教育委員会委員の体制について
学校教育課長：資料に基づき説明。

9 閉会

午後3時30分